

科目ナンバリング		U-LAS02 10015 LJ37							
授業科目名 <英訳>	言語科学 I Introduction to Linguistic Science I			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授 GINSBURG, Jason				
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	芸術・文学・言語(基礎)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	水1		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
この授業で、言語を研究対象とする主な言語学の分野についての基礎を学ぶ。特に、人間の使用する言語と動物の使用する言語の特徴、言語と脳、言語獲得、言語の起源や語族、音声システムの基礎、語彙と文の構造、言語を処理するコンピュータ能力について学ぶ。									
[到達目標]									
<ul style="list-style-type: none"> ・言語学の基本的な研究対象を理解できる。 ・言語学の主な分野の基礎について理解できる。 ・人間の使用する言語の性質についてより深く理解できる。 									
[授業計画と内容]									
この授業で言語学の主な分野の基礎と目的について学ぶ。									
電子機器(パソコン、タブレット端末など)が必要です。									
第1回：言語学の研究対象、人間の言語と動物の言語の特徴 第2回：動物の言語の特徴(類人猿、鳥、プレーリードッグなど) 第3回：動物に人間言語を教える試み(類人猿、オウムなど) 第4回：脳と言語 第5回：言語獲得(臨界期仮説など)、小テスト 第6回：言語の起源、語族 第7回：規範文法と記述文法 第8回：言語の音声システム(音声学) 第9回：言語の音声システム(音韻学) 第10回：語彙(形態素、品詞)、小テスト 第11回：言語の構造(句) 第12回：言語の構造(文) 第13回：言語とコンピュータ(自然言語処理) 第14回：復習、小テスト 第15回：フィードバック									
変更の可能性がある。									
[履修要件]									
特になし									
----- 言語科学 I (2)へ続く -----									

言語科学 I (2)

[成績評価の方法・観点]

参加：20%

宿題：50%

小テスト：30%

[教科書]

使用しない
資料を配付する。

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する
資料を配付する。

[授業外学修(予習・復習)等]

- ・テキストを読むこと。
- ・宿題をやること。
- ・小テストのために十分な予習をすること。

[その他(オフィスアワー等)]

[主要授業科目(学部・学科名)]